

させぼ民報

2019年11月号外 発行 日本共産党佐世保市委員会 電話0956-25-6811
定例佐世保市議会の報告を紹介します。

f 小田のりあき 検索



日本共産党佐世保市議会議員
小田のりあき
市議会報告

日本共産党の小田のりあき市議は佐世保市議会9月定例会で、石木ダム問題、台風災害避難所の問題、母子手帳交付の問題などについて一般質問を行いました。

石木ダム。行政代執行をやめよ

市長は知事に要望を

長崎県収用委員会は今年5月、石木ダムに反対する地権者の全ての土地の明け渡しを命じる裁決をだしました。地権者の家屋を含む土地の明け渡し期限の11月18日を過ぎると、強制的に立ち退かせる行政代執行が可能になります。

小田のりあき市議は、朝長佐世保市長に行政代執行を行わ

ないよう知事に要望せよと追及しました。

小田 地権者が補償金受取りを拒否しても、補償金を供託することで所有権が国に移ってしまい、11月18日までに更地にして明け渡すことが求められています。すなわち、生活の場を取り上げられてしまうこととなります。



「行政代執行やめよ」「事業の再検証を」を求め国交省と直接交渉（10月8日）

中村長崎県知事はダム建設について行政代執行を選択肢から排除していません。県政の懸案事項と知事自ら認めるのであれば、工事をストップして、地権者ととことん話し合うことこそ必要だと思えます。市長へ改めてお尋ねします。長崎県知事へ行政代執行は行わないように要望すべきではないでしょうか？

市長 現状において、何かしらの要望等を行うことは考えていない。

小田 8月28日に市民団体が公開討論会をもとめ、50947人の署名を長崎県へ提

出しました。石木ダムには賛成だが、説明や議論は必要だと言つて署名された方々もいたそうです。

今こそ、地権者や市民団体が要望している公開討論会を開くべきではないでしょうか。

水道局長 現在のところ、裁判は11月に結審を迎える予定となっておりますので、司法判断に預けられている状況となっている中で、公開討論会等を行うことは考えていない。

小田 来週（9月19日）、中村知事と石木・川原の地域住民の面談が予定されています。私は共同起業者として同

規模化ではなく、縮小化、ダウンサイジングこそ必要。漏水対策をはじめとして、ダムの嵩上げなど、検討すべきことは多々あると述べました。



稲刈り前の石木・川原地区

席すべきだと思えますが、いかがでしょうか。

市長 利水事業者である私のほうから同席を求めようなどとは考えておりません。

小田のりあき市議は、避難所を開設し運営するにあたり、改善すべき点について質問しました。

防災危機管理局長 電気の利用を含め、細かいところまではマニュアルに記載していませんでした。そこで、今

後、施設の管理者に事前に了解を得ておく事項をまとめ、協議を進めていきます。避難所運営では想定していないことも起こりうるため、柔軟に対応できるように職員に周知していきます。

市民が安心して避難できる避難所の整備を

